

躍進する

KANSAI

モノ作り元気企業

KANSAIモノ作り元気企業の成長要因と100社の企業事例集

平成19年3月

経済産業省 近畿経済産業局
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿支部

株式会社 光子発生技術研究所

光発生技術で未来を拓く

事業概要と躍進の契機

Turning Points

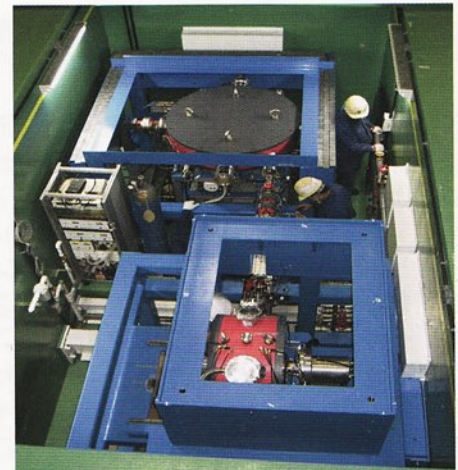
株式会社光子発生技術研究所は立命館大学、山田教授の発明による世界最小でエネルギー変換効率の高い、卓上型高輝度X線発生装置を製品化するために、大学発ベンチャーとしては先駆けの1997年に設立された。

卓上型放射光発生装置「みらくる」は「みらくる型」として原子力事典“ATOMICA”にも登録されるような学術的にもオリジナルな装置であり、様々な分野での利用が期待されている。

会社の強み

Strength

「みらくる20ST, SX(シンクロトロン直径80cm)」は高度分析、タンパク質構造解析、EUVリソグラフ等に適し、「みらくるCV4, CV1(シンクロトロン直径30cm)」は非破壊検査、セキュリティ、医療診断等に適している。最新鋭で他の追随を許さない技術をもって様々な分野の産業に貢献する。



“みらくる20ST”高度分析用

今後の事業展開

Vision

量産機種であるCV1とCV4は利用分野毎に専門企業との共同ビジネスおよびライセンス提供等により普及させていく。

「みらくる20ST」はユーザーの利用目的に応じた個別分析システムとして販売する。

企業データ

Data

所在地 : (本社)近江八幡市鷹飼町南4-2-1(808)
 TEL : 077-566-6362
 設立 : 1997年
 代表者 : 代表取締役 山田 礼子
 従業員 : 11名
 資本金 : 9,877万円
 事業内容 : みらくる型放射光装置の製造販売